

# 高齢者に多い消費者トラブル例

## 最近の消費者被害情報

1

石油給湯機が故障した。給湯機にメンテナンス業者のシールが貼られていたので、電話して来てもらったが、修理不能で電気温水器に替えることを勧めてきた。言われるがまま66万円で電気温水器を設置する契約をしてしまったが、冷静になって考えてみると、設置業者でもない業者のシールが勝手に貼られていた。

### 対応のポイント

- ・敷地内の石油給湯機に連絡先を記したシールを勝手に貼っておき、連絡してきた人に高額な修理や買い替えを勧める手口です。石油給湯機が故障したときは、取扱説明書やメーカーホームページにある修理連絡先などに問い合わせるようにしましょう。

2

市役所職員をかたる者から「税金の払い戻しがある。銀行のコールセンターから電話させる。」と連絡があった。その後、行員を装う男から「銀行でコロナが出たため窓口には行かないように。」と言われ、商業施設にあるATMから、男の指示通り60万円を送金してしまった。

### 対応のポイント

- ・関心の高い新型コロナウイルスの情報を混ぜ込み、真実味を持たせようとしています。還付金の返還で市役所がATMに行くように指示することはありませんので、ご注意ください。